

独立行政法人日本貿易保険の温室効果ガス排出量について

平成24年8月27日
独立行政法人日本貿易保険

当法人は、「京都議定書目標達成計画」及び「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実施すべき措置について定める計画」に基づき、平成20年7月17日、「独立行政法人日本貿易保険がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制のため実行すべき措置について定める実施計画」（以下「実施計画」という。）を策定し、平成18年度を基準年として排出温室効果ガスの総排出量を平成24年度には3%削減することを目標として、温室効果ガスの排出削減への一層の取り組みを図ることとしております。今般、平成20年度から平成23年度までの温室効果ガス排出量及び平成18年度を基準とする削減率を推計しましたので下記のとおりお知らせします。

記

1. 温室効果ガス排出量（単位：t-CO₂）

	平成18年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
本店	135.1	152.8	155.5	177.2	105.0
大阪支店	22.3	19.7	17.8	18.5	15.5
全体	157	173	173	196	121
削減率 (平成18年度比)	—	10%増	10%増	25%増	23%減

（注1）法人全体の数字は本店、大阪支店分の合計を四捨五入。

（注2）平成23年度の排出量については、平成23年度の電気事業者別排出係数が公表されていないため、暫定的に平成22年度の電気事業者別排出係数を用いて推計。

2. 今後の取り組み

実施計画に掲げた法人全体における平成24年度の温室効果ガス総排出量を、平成18年度を基準として3%削減するという目標の達成に向け、空調温度・照度の適正化、職員の意識向上等にさらに取り組んで参ります。

以上